

特許出願中

# ハイパー柵カット工法

既設の集水柵の多くは、グレーチング部分が凍結防止剤などの影響で劣化が進行しており、修繕が急務となっております。ハイパー柵カット工法は専用カッターの使用により、ハツリによる取り壊し作業、コンクリート打設不要等により、工期短縮が可能となる画期的な工法です。



施工前(明かり部)



施工前(トンネル部)



施工後(明かり部)

## 特長

### 施工性

専用カッターは既設水路を傷めることなく、集水柵を切断することができます。

### 工期短縮

型枠設置、コンクリート打設が不要で工期短縮が可能です。

### 安全性

ハツリによる取壊し作業がなく、重機等の出入りが少ない工法です。

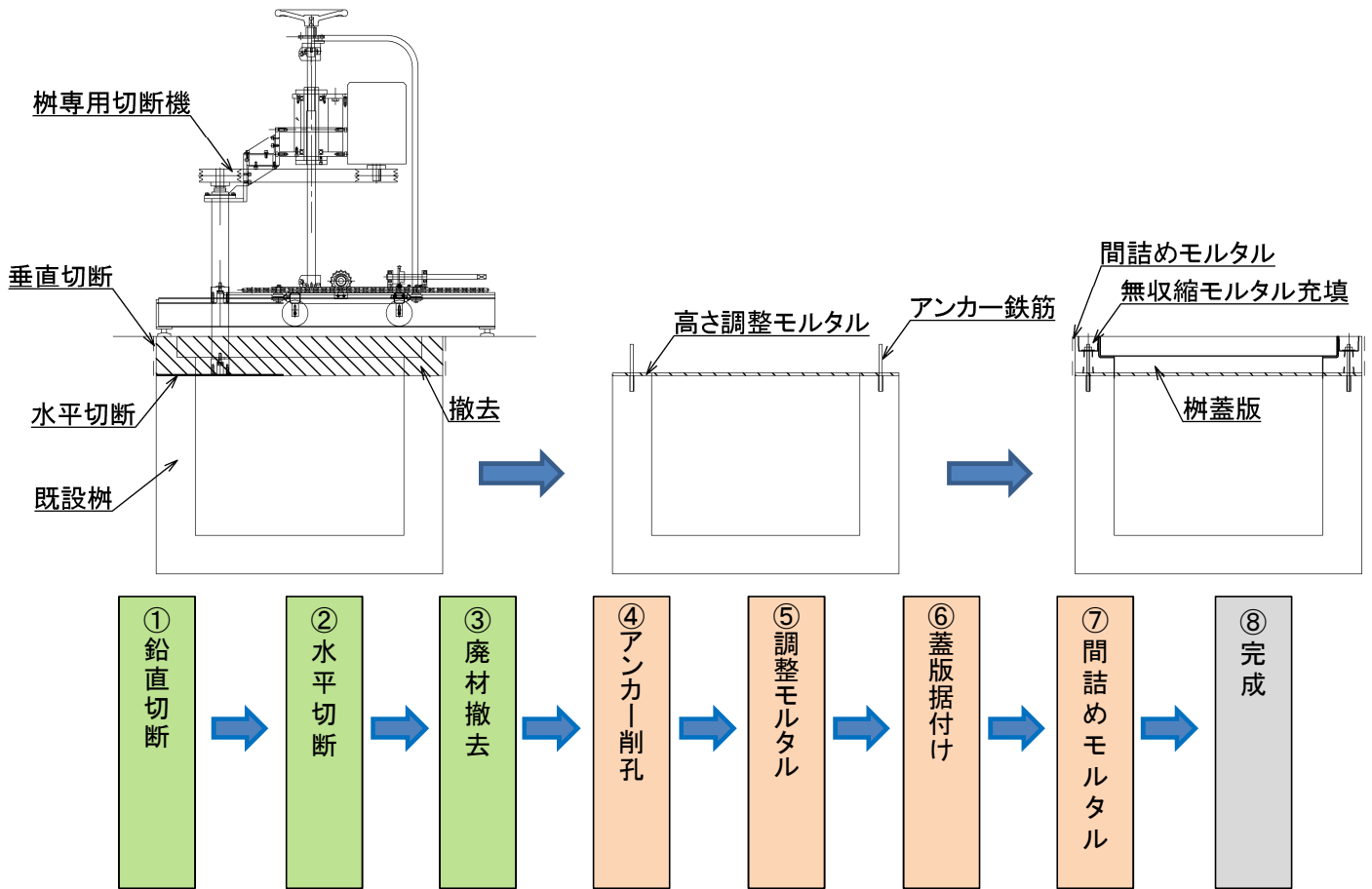
### 耐久性

専用蓋はアンカー固定するため、ズレやガタツキが生じません。

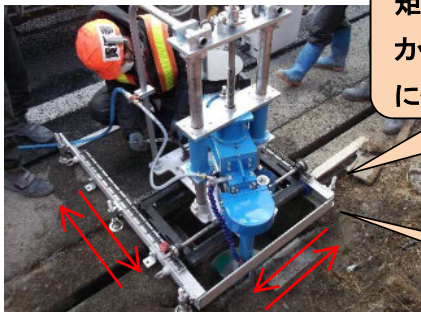
### 環境性

コンクリート殻などの廃棄物が少なく、環境に配慮しています。

## 工法概要図



## 専用切断機



矩形樹にも対応できる専用水平  
カッターはコンパクトかつ操作性  
に優れる

専用水平カッターの切断面は平滑で、  
切断面に専用蓋を設置できます

コンパクトながら  
有効切断範囲を確保

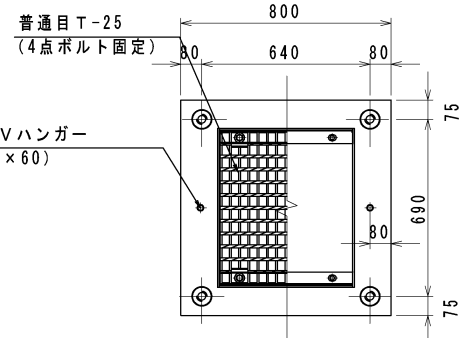


## 専用蓋



切断面に調整モルタルを敷き  
専用蓋版をアンカー筋で固定

※参考例：800mm×840mm



## 西日本高速道路メンテナンス中国株式会社

〒732-0053 広島県広島市東区若草町12番1号

アクティブインターシティー広島 オフィス棟12F

TEL.082-568-2288 FAX.082-262-2100

<http://www.w-m-chugoku.co.jp/> E-mail:eigyou@w-m-chugoku.co.jp

※責任施工製品です。弊社までお問い合わせ下さい。